

Weekly Global Economy

海外 経済指標・イベント予定 (2007年6月11日～6月15日)

発表日：2007年6月8日(金)

第一生命経済研究所 経済調査部
主任エコノミスト 桂畑 誠治
副主任エコノミスト 柵山 順子

6月11日～6月15日予定

発表日 (日本時間)	イベント (経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
6.11 ※ (月)	(中国) 5月貿易収支 (10億ドル、12日までに発表)	+19.5	+19.5 (+16.0～+24.7)	+16.9
	(中国) 5月輸出総額 (前年比、12日までに発表)	+26.4%	+26.4% (+22.0～+30.0%)	+26.8%
	(中国) 5月輸入総額 (前年比、12日までに発表)	+20.2%	+20.2% (+13.6～+24.8%)	+21.3%
	(中国) 5月マネーサプライ (M2、前年比、15日までに発表)	+16.9%	+16.9% (+16.5～+17.8%)	+17.1%
11:00	(中国) 5月生産者物価 (前年比)	+3.0%	+3.0% (+2.7～+3.5%)	+2.9%
15:45	(仏) 4月鉱工業生産 (前月比)	▲0.1%	+0.1% (▲0.3～+0.5%)	+0.2%
17:00	(米) クリーブランド連銀総裁がダブリンでスピーチ			
23:00	(米) シカゴ連銀総裁が同行会議で歓迎スピーチ			
6.12 (※) (火)	(米) シカゴ連銀総裁が輸送網に関する会合で基調講演スピーカーを紹介			
10:30	(豪州) 5月NAB企業信頼感指数	14		13
	(豪州) 5月企業景況感指数	17		16
11:00	(中国) 消費者物価 (前年比)	+3.4%	+3.3% (+2.6～+4.0%)	+3.0%
16:00	(インド) 4月鉱工業生産 (前年比)	+11.4%	+11.2% (+10.5～+12.4%)	+12.9%
17:30	(英) 5月消費者物価 (前年比)	+2.5%	+2.5% (+2.3%～2.7%)	+2.8%
18:00	(欧) 4月鉱工業生産 (前月比)	▲0.1%	+0.2% (▲0.2%～+0.5%)	+0.4%
21:30	(米) ポールソン米財務長官がパネル討議に参加			

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

	1 : 30	(米) グリーンスパン前FRB議長がNY講演			
	3 : 00	(米) 5月財政収支 (10億ドル)	▲59.3	▲60.5 (▲80.0~▲36.2)	▲42.9
6.13	9 : 30	(豪州) 6月Westpac消費者信頼感指数 (前月比)			+7.5%
(水)					
	11 : 00	(中国) 5月小売売上高 (前年比)	+15.6%	+15.3% (+14.5~+16.0%)	+15.5%
	15 : 45	(仏) 5月消費者物価 (前年比)	+1.3%	+1.2% (+1.0~+1.3%)	+1.3%
	17 : 30	(英) 5月失業率	+2.8%	+2.8% (+2.7%~+2.8%)	2.8%
	17 : 30	(英) 5月平均所得 (除くボーナス、前年比)	+3.8%	+3.7% (+3.7%~+3.8%)	+3.7%
	20 : 00	(米) MBA住宅ローン申請指数	+0.9%		▲1.7%
	21 : 30	(米) 5月輸入物価 (前月比)	+0.3%	+0.2% (▲0.2%~+0.8%)	+1.3%
	21 : 30	(米) 5月小売売上高 (前月比)	+0.7%	+0.7% (+0.4~+0.8%)	▲0.2%
		除く自動車 (前月比)	+1.1%	+0.7% (+0.4~+1.1%)	▲0.0%
	21 : 40	(米) ニューヨーク連銀総裁、アジアや世界経済についてスピーチ			
	23 : 00	(米) 4月企業在庫 (前月比)	+0.3%	+0.3% (+0.1~+0.5%)	▲0.1%
	3 : 00	(米) ページュブック			
6.14	11 : 00	(中国) 5月鉱工業生産 (前年比)	+17.0%	+17.0% (+15.0~+19.0%)	+17.4%
(木)					
	16 : 30	(スイス) 中央銀行政策金利発表	2.50%	2.50% (2.50~2.50%)	2.25%
	17 : 30	(英) 5月小売売上高 (前月比)	+0.5%	+0.4% (▲0.2%~0.9%)	▲0.1%
	18 : 00	(欧) 5月消費者物価 (前年比、確定値)	+1.9%	+1.9% (+1.9%~+1.9%)	+1.9%
	21 : 30	(米) 生産者物価 (前月比)	+0.5%	+0.5% (+0.3~+1.0%)	+0.7%
		除く食品、エネルギー (前月比)	+0.2%	+0.2% (+0.1~+0.3%)	0.0%
	21 : 30	(米) 新規失業保険申請件数 (千件)	31.1		30.9
6.15	11 : 00	(中国) 5月固定資産投資 (都市部、年初来、前年比)	+25.7%	+25.3% (+24.6~+27.0%)	+25.5%
(金)					
	15 : 30	(インド) 卸売物価指数 (6月2日の週、前年比)	+4.79%		+4.85%
	21 : 30	(米) 5月消費者物価 (前月比)	+0.6%	+0.6% (+0.4~+0.8%)	+0.4%
		コア (前月比)	+0.2%	+0.2% (+0.1~+0.3%)	+0.2%
	21 : 30	(米) 6月ニューヨーク連銀製造業景気指数	10.9	10.5 (8.8~15.0)	8.0
	21 : 30	(米) 1-3月期経常収支 (10億ドル)	▲205.6	▲202.6 (▲212.7~+0.9)	▲195.8
	21 : 20	(米) アトランタ連銀総裁が金融政策に関する会合			

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

		で歓迎スピーチ			
21 : 30	(米)	バーナンキFRB議長がアトランタ連銀会議でスピーチ			
22 : 00	(米)	4月対米証券投資 (10億ドル)	+71.5	+71.5 (+0.1~+75.0)	+67.6
22 : 15	(米)	5月鉱工業生産 (前月比)	+0.2%	+0.2% (▲0.1~+0.4%)	+0.7%
		設備稼働率	81.5%	81.5% (81.3~81.8%)	81.6%
1 : 20	(米)	サンフランシスコ連銀総裁が世界経済に関するパネル討論会に出席			
23 : 00	(米)	6月ミシガン大消費者センチ (速報値)	88.5	88.0 (85.5~89.5)	88.3

上記以外に、毎週火曜日に週間小売統計が発表される。

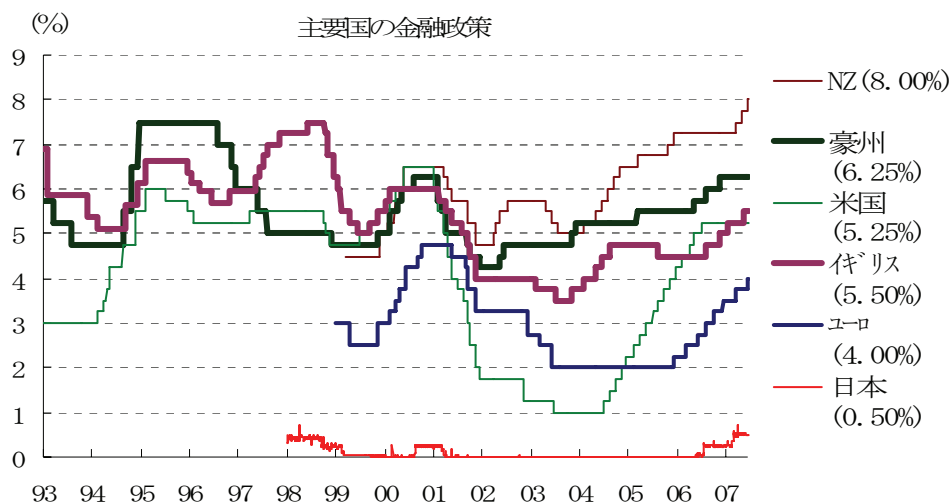
(注1) 網掛けの経済指標は Indicators 作成予定、太字は重要指標

(注2) 市場予想は Bloomberg

(注3) ※は発表時期未定

(注4) (欧) はユーロ圏

各国別重要指標の解説

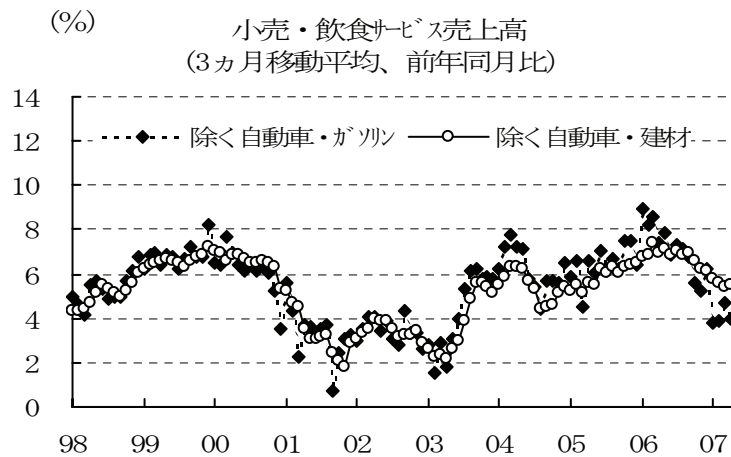
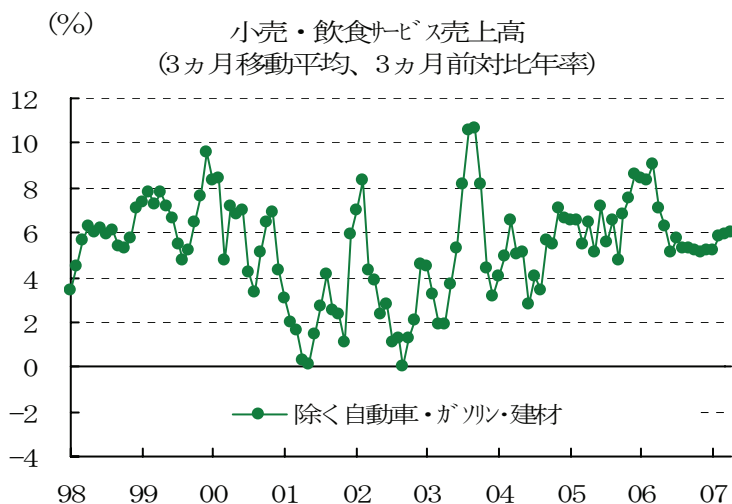


●米国

5月小売売上高

・5月はガソリン価格上昇に伴うガソリンスタンドでの販売増加、前月の反動による自動車販売の拡大、気温の上昇による衣料品販売の増加等を背景に小売売上高は増加に転じよう。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



小売・飲食サービス売上高 (Retail and Food Services Sales)

	小売・飲食サービス売上高		耐久財関連 (*1)				非耐久財関連 (*2)			
	除く自動車・ガソリン・建材	除く車	自動車	家具	家電	衣料品	ガソリン			
06/04	+0.9	(+6.8)	+1.0	+0.4	+0.8	▲0.4	+0.2	+1.4	+1.7	+5.2
06/05	+0.1	(+7.4)	+0.7	▲1.5	▲2.0	+0.6	▲0.0	+1.0	+0.1	+2.3
06/06	▲0.5	(+5.0)	+0.0	▲1.7	▲2.4	+1.0	+0.1	+0.3	+0.6	+0.1
06/07	+1.3	(+4.6)	+0.6	+2.6	+4.2	+0.2	+0.8	+0.7	+1.2	+1.7
06/08	+0.1	(+6.3)	+0.2	▲0.2	▲0.3	+0.4	+0.3	+0.0	▲0.4	▲1.1
06/09	▲0.6	(+5.4)	▲1.0	+0.1	+0.7	+0.5	+0.2	▲1.3	+2.8	▲9.6
06/10	+0.0	(+4.9)	▲0.2	+0.3	+0.9	▲1.0	▲0.9	▲0.3	▲1.2	▲4.5
06/11	+0.3	(+4.5)	+0.5	+0.1	▲0.1	+0.1	+3.4	+0.6	▲0.7	+3.2
06/12	+1.1	(+5.6)	+1.1	+0.9	+1.1	▲0.1	+1.3	+1.0	+1.1	+3.7
07/01	▲0.0	(+2.2)	+0.2	▲0.4	▲0.8	+2.0	▲1.6	+0.4	+2.8	▲0.0
07/02	+0.6	(+3.6)	+0.5	+0.4	+0.8	▲0.1	+0.4	+0.9	▲1.7	+1.6
07/03	+1.0	(+4.4)	+1.1	+0.5	+0.4	+1.0	▲0.8	+1.2	+2.2	+3.2
07/04	▲0.2	(+3.2)	▲0.0	▲1.0	▲1.0	+1.2	+0.7	+0.2	▲2.0	+1.7

(出所) 商務省 (Department of Commerce)

(注) 数字は季調済前月比。但し、() 内は前年同月比 (未季調)。

*1:耐久財関連は、自動車・家具・家電・建材関連の売上合計。

*2:非耐久財関連は、小売売上高の合計から、耐久財関連を除いたもの。

5月消費者物価

- ・5月の消費者物価はガソリン価格の上昇、食品価格の上昇ペース加速により前月比+0.6%と伸び率が速まろう。
- ・5月の消費者物価コアは帰属家賃の加速等により前月比+0.2%が見込まれる。

消費者物価 (Consumer Price Index)

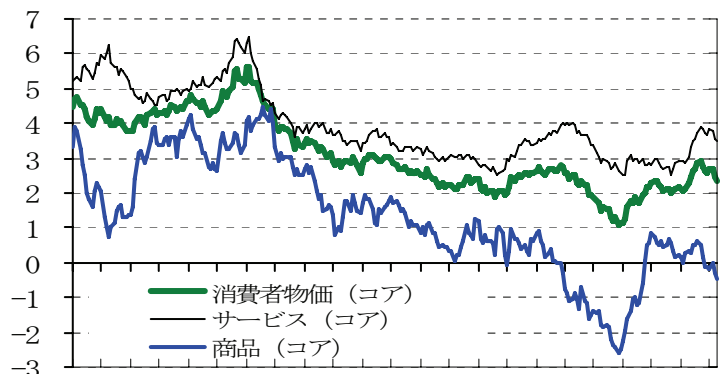
	消費者物価		コア		エネルギー	食品	住宅	アパレル	運輸	医療	商品コア	サービスコア
	除く自動車・ガソリン・建材	除く車										
06/04	+0.6	(+3.5)	+0.294	(+2.3)	+3.9	+0.1	+0.2	+0.6	+2.4	+0.3	+0.1	+0.3
06/05	+0.5	(+4.2)	+0.244	(+2.4)	+3.7	+0.1	+0.2	+0.0	+2.1	+0.4	+0.0	+0.3
06/06	+0.2	(+4.3)	+0.292	(+2.6)	▲0.5	+0.4	+0.2	+0.0	+0.1	+0.2	+0.1	+0.4
06/07	+0.4	(+4.1)	+0.243	(+2.7)	+2.5	+0.2	+0.3	▲0.6	+1.3	+0.3	+0.0	+0.3
06/08	+0.3	(+3.8)	+0.242	(+2.8)	+0.4	+0.3	+0.3	+0.6	+0.2	+0.4	+0.1	+0.3
06/09	▲0.5	(+2.1)	+0.193	(+2.9)	▲7.3	+0.4	+0.3	+0.5	▲4.1	+0.3	+0.0	+0.3
06/10	▲0.4	(+1.3)	+0.145	(+2.7)	▲6.7	+0.3	+0.0	▲0.5	▲3.0	+0.3	▲0.2	+0.3
06/11	+0.0	(+2.0)	+0.096	(+2.6)	▲0.2	▲0.1	+0.4	▲0.1	▲0.8	+0.2	▲0.4	+0.3
06/12	+0.4	(+2.5)	+0.144	(+2.6)	+4.2	▲0.1	+0.4	+0.2	+1.7	+0.2	+0.0	+0.2
07/01	+0.2	(+2.1)	+0.256	(+2.7)	▲1.5	+0.7	+0.2	+0.3	▲0.8	+0.8	+0.1	+0.3
07/02	+0.4	(+2.4)	+0.241	(+2.7)	+0.9	+0.8	+0.4	+0.5	+0.1	+0.5	+0.1	+0.3
07/03	+0.6	(+2.8)	+0.061	(+2.5)	+5.9	+0.3	+0.2	▲1.0	+2.8	+0.1	▲0.1	+0.1
07/04	+0.4	(+2.6)	+0.177	(+2.3)	+2.4	+0.4	+0.2	▲0.3	+1.2	+0.4	▲0.1	+0.3

(出所) 労働省 (Department of Labor)

(注) 数字は季調済前月比。但し、() 内は前年同月比 (未季調)。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

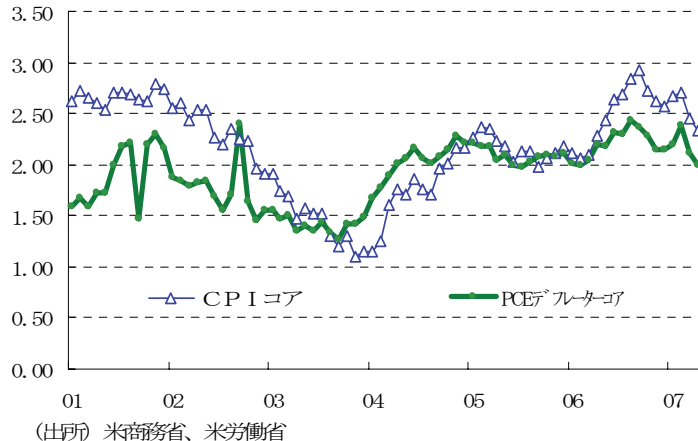
(%) 商品・サービス価格の推移 (コア、前年比)



8586878889909192939495969798990001020304050607

(出所) 米労働省

(%) 各種物価統計コア指数の推移 (前年同月比)



(出所) 米商務省、米労働省

5月鉱工業生産

・5月の鉱工業生産は自動車の鈍化が予想されるものの、ハイテクの好調持続により拡大基調を維持する公算。3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率ではプラス幅を拡大しモメンタムは一段と加速しよう。製造業も3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率でプラス幅を拡大し、製造業生産のモメンタム加速が続こう。

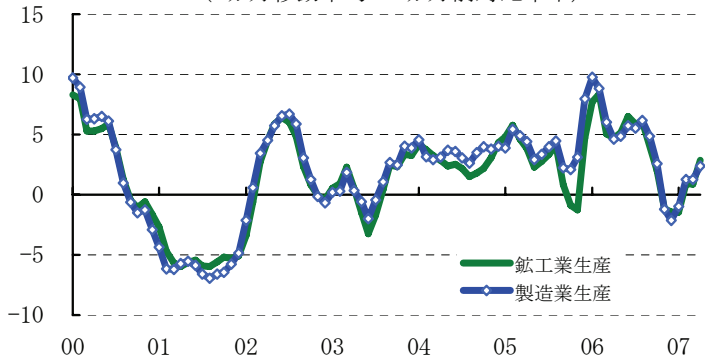
鉱工業生産 (Industrial Production and Capacity Utilization)

	鉱工業生産			製造業 (NAICS)			鉱業			公益			ハイテク 関連			除ハイテク 関連			自動車関連			設備稼働率		製造業 (NAICS)		生産能力	
	前月比	3ヵ月移動平均	3ヵ月前対比年率	前月比	3ヵ月移動平均	3ヵ月前対比年率	前月比	3ヵ月移動平均	3ヵ月前対比年率	前月比	3ヵ月移動平均	3ヵ月前対比年率	前月比	3ヵ月移動平均	3ヵ月前対比年率	前月比	3ヵ月移動平均	3ヵ月前対比年率	前月比	3ヵ月移動平均	3ヵ月前対比年率	前月比	3ヵ月移動平均	前月比	3ヵ月移動平均	前月比	3ヵ月移動平均
06/04	+0.9	(+4.5)		+1.0			+1.2			▲0.1			+3.6			+1.0			▲0.0			+81.9		+80.4			+0.2
06/05	▲0.1	(+4.0)		▲0.2			+0.9			+0.3			+1.8			▲0.5			▲1.7			+81.7		+80.1			+0.2
06/06	+0.9	(+4.3)		+0.9			+0.4			+1.6			+1.6			+0.6			+2.1			+82.3		+80.6			+0.2
06/07	+0.4	(+4.7)		+0.4			▲0.1			+1.2			+1.7			+0.3			▲4.1			+82.4		+80.8			+0.2
06/08	+0.2	(+4.6)		+0.4			▲1.1			+0.0			+2.5			+0.1			+1.9			+82.4		+80.9			+0.2
06/09	▲0.3	(+6.0)		▲0.0			+1.1			▲3.9			+3.1			▲0.4			▲1.3			+82.0		+80.7			+0.2
06/10	▲0.2	(+4.6)		▲0.9			▲0.1			+5.0			+1.7			▲0.7			▲3.6			+81.7		+79.8			+0.2
06/11	▲0.4	(+3.0)		▲0.2			▲0.2			▲2.7			+0.8			▲0.2			+3.5			+81.3		+79.5			+0.2
06/12	+0.6	(+2.8)		+1.2			+1.8			▲4.1			+1.1			+1.2			+1.7			+81.6		+80.3			+0.2
07/01	▲0.5	(+2.4)		▲0.7			▲2.3			+2.5			+0.6			▲1.0			▲5.9			+81.1		+79.6			+0.2
07/02	+0.8	(+2.9)		+0.1			+0.6			+7.3			+0.3			+0.2			+2.4			+81.6		+79.5			+0.2
07/03	▲0.3	(+2.1)		+0.6			+0.1			▲7.5			+1.8			+0.5			+0.2			+81.2		+79.8			+0.2
07/04	+0.7	(+1.9)		+0.5			▲0.3			+3.5			+2.6			+0.5			+3.3			+81.6		+80.0			+0.2

(出所) FRB

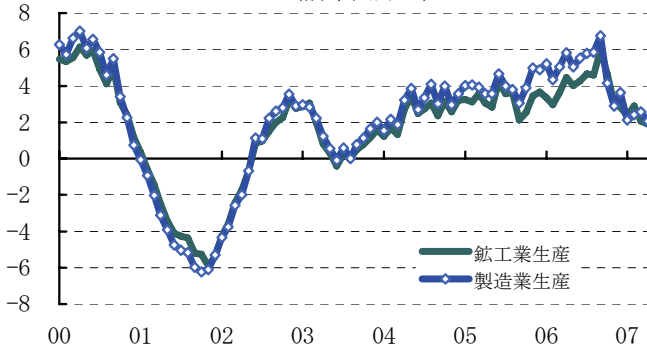
(注) 数字は前月比、但しカッコ内は前年同月比。

(%) 鉱工業・製造業生産 (3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率)



(出所) FRB

(%) 鉱工業・製造業生産 (前年同月比)



(出所) FRB

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

●欧州

(欧) 4月鉱工業生産(前月比)

ユーロ圏製造業は、ユーロ高や世界景気鈍化の影響で、先行するPMI受注などからは、前年比での緩やかな伸び鈍化が続いていることが示唆されているものの、域内需要の回復や新興国向け輸出の好調に支えられ、堅調な推移が続いている。2月、3月と連月で、前月比プラスだったことを考えると、今月は反動で小幅マイナスが予想される。

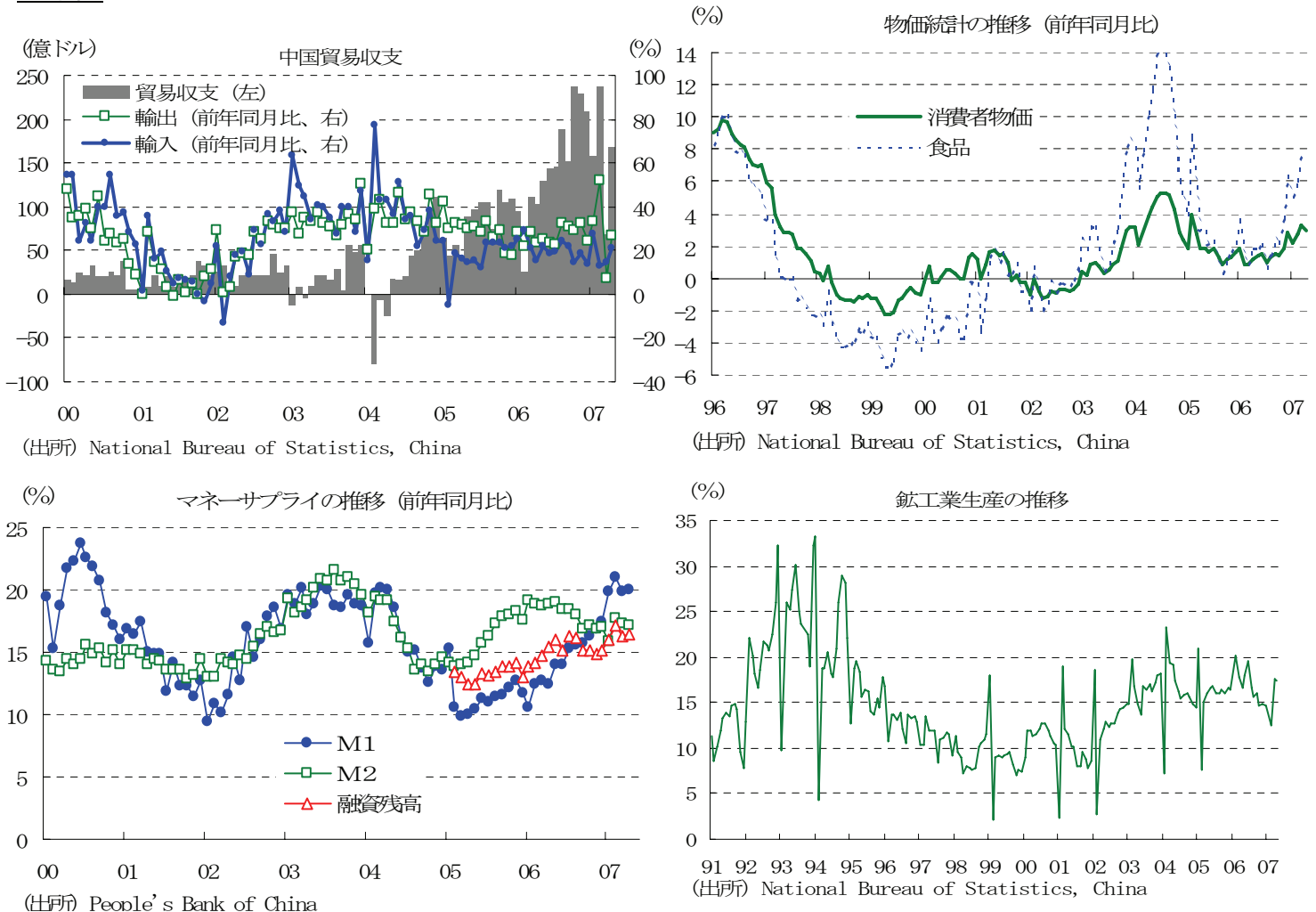
(英) 5月消費者物価(前年比)

昨年より、物価を押し上げてきた電気ガス料金の引下げが、5月、6月と実施される。4月時点での、両者の押し上げは前年比で0.7%pであった。一方、消費の拡大を背景に、企業の価格転嫁が徐々に進展し、財価格は上昇している。ただし、全体で見れば、エネルギー価格の押し下げの影響のほうが大きく、消費者物価上昇率は今後急速に鈍化していくと予想する。

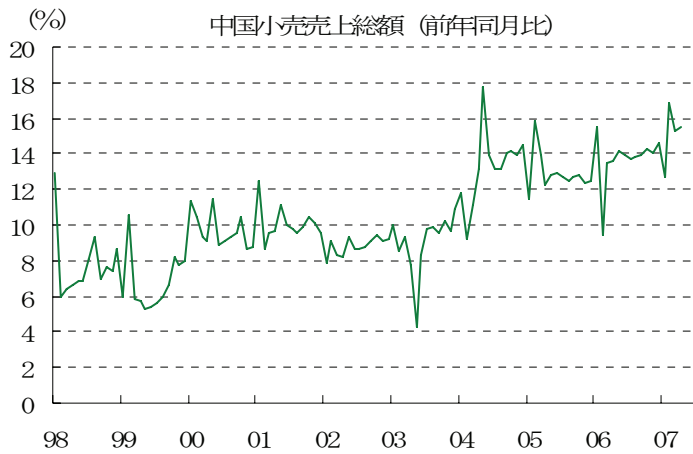
(英) 5月小売売上高(前月比)

すでに発表されたCBI小売り上げ判断指数からは、5月の小売売上高が好調に推移したことが窺える。雇用所得環境の改善や住宅、株式などの資産効果により、個人消費は好調さを保っていると予想する。

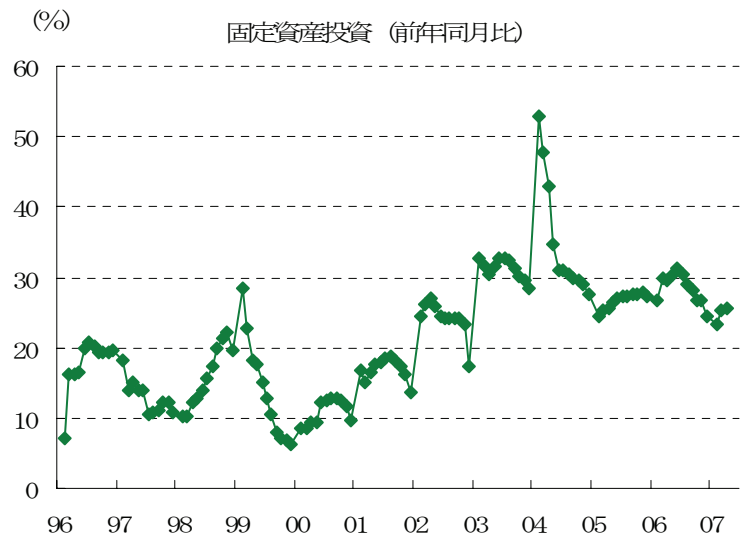
●中国



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

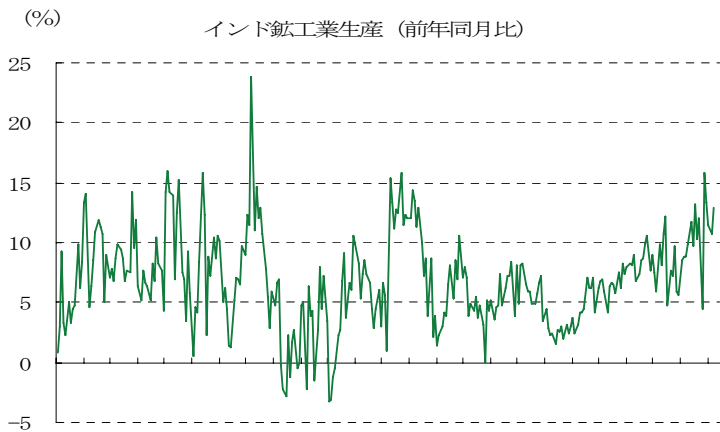


(出所) National Bureau of Statistics, China

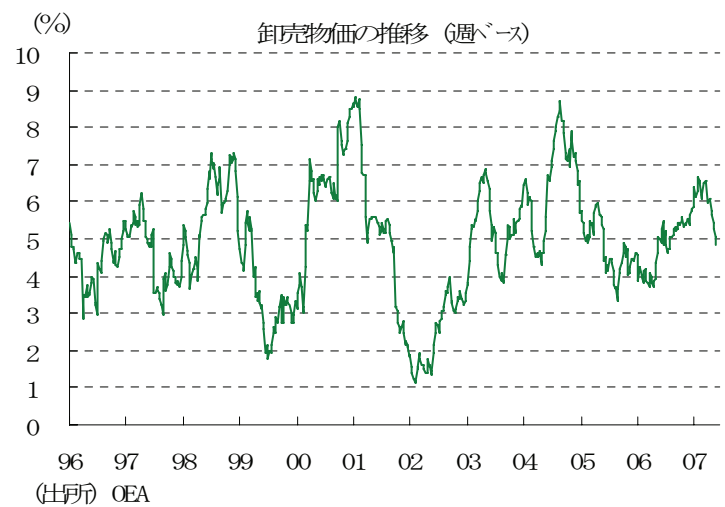


(出所) National Bureau of Statistics, China

●インド



(出所) Central Statistical Organisation



(出所) OEA

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

＜日本・海外経済＞月間スケジュール (07年6月～8月)

6月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
28 4月CSPI(8:50) 福井日銀総裁講演	29 4月労働力調査(8:30) 4月一般職業紹介状況(8:30) 4月家計調査(8:30) 4月商業販売統計(8:50) 2年利付国債	30 4月鉱工業指数(8:50) 福井日銀総挨拶	31 4月住宅着工統計(14:00) 4月毎月勤労統計(10:30) 西村日銀審議委員挨拶 (米)1-3月期実質GDP(改定値) (米)5月シカゴPMI (米)4月建設支出 (米)4月求人広告指数 (欧)5月消費者物価(速) (インド)1-3月期実質GDP (フィリピン)1-3月期実質GDP	6/1 5月自動車販売(14:00) 5月軽自動車販売(14:00) 4月家計消費状況調査(14:00) (米)4月個人所得・消費 (米)4月PCEデフレーター (米)4月中古住宅販売保留 (米)5月ISM製造業指数 (米)5月ミシガン大センチ(確) (米)5月自動車販売 (米)5月雇用統計
4 1~3月期法人企業統計(8:50) 5月マネタリーベース(8:50) (米)4月製造業受注 (タイ)1-3月期実質GDP	5 10年利付国債 (米)5月ISM非製造業指数	6 4月景気動向指数(14:00) (米)1-3月期非農業部門労働生産性(確) (欧)ECB理事会	7 10年物価連動国債 (英)BOE金融政策委員会	8 4月機械受注(8:50) 5月マネーサプライ(8:50) 5月貸出・資金吸収(8:50) 5月景気ウォッチャー(14:00) (米)4月貿易収支
11 1-3月期GDP2次速報(8:50)	12 5年利付国債 5月企業物価(8:50) 5月消費動向調査(14:00) (米)5月財政収支	13 4月国際収支(8:50) 4月商業販売統計・確(13:30) 4月鉱工業指数・確(13:30) (米)ベージュブック (米)輸入物価 (米)小売売上高 (米)企業在庫	14 5月投入・産出物価指数(8:50) 金融政策決定会合(～15日)	15 4月第3次産業活動指数(8:50) 1~3月期資金循環(8:50) 4月毎月勤労統計・確(10:30) 4月景気動向指数改訂(14:00) 6月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) ※6月月例経済報告 (米)5月消費者物価 (米)6月NY連銀製造業指数 (米)4月対米証券投資 (米)5月鉱工業生産 (米)6月ミシガン大消費者センチ(速)
18 4月建設総合統計(14:00) (米)6月NAHB住宅市場指数	19 6月ロイター短観(8:30) ※5月全国百貨店売上高 (米)5月住宅着工件数 (米)5月建設許可件数	20 4月全産業活動指数(8:50) 4~6月期法人企業景気予測調査(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(4月27日/5月16・17日分) 5月コンビニエンスストア統計(16:00) 武藤日銀副総裁挨拶	21 20年利付国債 ※5月貿易統計(8:50) 福井日銀総裁挨拶 (米)5月景気先行指標総合指数 (米)6月フィラ連銀指数	22 ※5月チェーンストア販売統計 (独)6月ifo景況感指数
25 (米)5月中古住宅販売件数	26 2年利付国債 5月CSPI(8:50) (米)5月新築住宅販売件数	27 5月商業販売統計(8:50) (米)5月耐久財受注 (欧)6月消費者物価(速)	28 5月鉱工業指数(8:50) (米)FOMC (米)1-3月期実質GDP(確) (米)5月求人広告件数	29 5月消費者物価・全(8:30) 6月消費者物価・都(8:30) 5月労働力調査(8:30) 5月一般職業紹介状況(8:30) 5月家計調査(8:30) 5月住宅着工統計(14:00) (米)5月個人所得・消費 (米)6月シカゴPMI (米)5月建設支出 (米)6月ミシガン大消費者センチ(確) (米)6月ISM製造業指数

(※)印は日時が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

7月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
7/2 6月日銀短観(8:50) 5月毎月勤労統計(10:30) 6月自動車販売(14:00) 6月軽自動車販売(14:00) (米)6月ISM製造業指数 (欧)6月製造業PMI	3 6月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 6月マネタリーベース(8:50) 5月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債 (米)5月中古住宅販売保留 (米)5月製造業受注 (米)6月自動車販売	4	5 5月景気動向指数(14:00) (米)6月ISM非製造業指数 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	6 (米)6月雇用統計
9 5月機械受注(8:50) 6月マネーサプライ(8:50) 6月貸出・資金吸収(8:50) ※6月景気ウォッチャー (米)5月消費者信用残高 ※(シンガポール)4-6月期実質GDP	10 5年利付国債	11 5月国際収支(8:50) 6月企業物価(8:50) 金融政策決定会合(～12日) 6月消費動向調査(14:00)	12 5月鉱工業指数・確(13:30) 5月商業販売統計・確(13:30) 7月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) (米)5月貿易収支 (米)6月財政収支	13 6月投入・産出物価指数(8:50) (米)6月輸入物価 (米)6月小売売上高 (米)7月ミシガン大消費者センチ (速) (米)5月企業在庫
16 (米)6月NY連銀製造業指数	17 5月第3次産業活動指数(8:50) (米)5月対米証券投資 (米)6月鉱工業生産 (米)7月NAHB住宅指数 ※(中国)4-6月期実質GDP	18 5月毎月勤労統計・確(10:30) 5月建設総合統計(14:00) 5月景気動向指数改訂(14:00) 金融政策決定会合議事要旨(6月14・15日分) 30年利付国債 ※7月月例経済報告 (米)6月消費者物価 (米)6月住宅着工件数 (米)6月建設許可件数	19 7月ロイター短観(8:30) 5月全産業活動指数(8:50) ※6月全国百貨店売上高 (米)6月景気先行指数 (米)7月フィラ連銀指数 (米)FOMC議事録(6/28)	20 6月コンビニエンスストア統計(16:00) (英)4-6月期実質GDP
23 ※6月チェーンストア販売統計 ※(韓国)4-6月期実質GDP	24	25 ※6月貿易統計(8:50) ※7月主要銀行貸出アンケート調査(8:50) (米)ページブック (米)6月中古住宅販売件数	26 6月CSPI(8:50) 20年利付国債 (米)6月耐久財受注 (米)6月新築住宅販売件数 (米)6月求人広告指数 (独)7月ifo景況感指数	27 6月消費者物価・全(8:30) 7月消費者物価・都(8:30) 6月商業販売統計(8:50) (米)4-6月期実質GDP(改定値) (米)7月ミシガン大消費者センチ(確)
30 6月鉱工業指数(8:50)	31 6月労働力調査(8:30) 6月一般職業紹介状況(8:30) 6月家計調査(8:30) 6月毎月勤労統計(10:30) 6月住宅着工統計(14:00) 2年利付国債 (米)6月個人所得・消費 (米)6月PCEデフレーター (米)4-6月期雇用コスト指数(速) (米)7月シカゴPMI (米)6月建設支出 (欧)7月消費者物価(速)	8/1 7月自動車販売(14:00) 7月軽自動車販売(14:00) 2007年路線価 (米)7月ISM製造業指数 (米)7月自動車販売 (米)6月中古住宅販売件数 (欧)7月製造業PMI	2 7月マネタリーベース(8:50) 10年利付国債 (米)6月製造業受注 (英)BOE金融政策決定会合 (米)7月自動車販売	3 6月家計消費状況調査(14:00) (米)7月雇用統計 (米)7月ISM非製造業指数

(※)印は日時が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

8月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
30 6月鉱工業指数(8:50)	31 6月労働力調査(8:30) 6月一般職業紹介状況(8:30) 6月家計調査(8:30) 6月毎月勤労統計(10:30) 6月住宅着工統計(14:00) 2年利付国債 (米)6月個人所得・消費 (米)6月PCEデフレーター (米)4-6月期雇用コスト指数(速) (米)7月シカゴPMI (米)6月建設支出 (欧)7月消費者物価(速)	8/1 7月自動車販売(14:00) 7月軽自動車販売(14:00) 2007年路線価 (米)7月ISM製造業指数 (米)7月自動車販売 (米)6月中古住宅販売件数 (欧)7月製造業PMI	2 7月マネタリーベース(8:50) 10年利付国債 (米)6月製造業受注 (英)BOE金融政策決定会合 (米)7月自動車販売	3 6月家計消費状況調査(14:00) (米)7月雇用統計 (米)7月ISM非製造業指数
6 6月景気動向指数(14:00)	7 10年物価変動国債 (米)FOMC (米)6月消費者信用残高 (米)4-6月期非農業部門労働生産性(確)	8 7月マネーサプライ(8:50) 7月貸出・資金吸収(8:50) 7月景気ウォッチャー 6月機械受注統計(8:50)	9 5年利付国債	10 7月企業物価(8:50) 6月鉱工業指数・確(13:30) 6月商業販売統計・確(13:30) 7月消費動向調査(14:00) (米)7月輸入物価 (米)7月財政収支 (伊)4-6月期実質GDP
13 6月国際収支(8:50) ※4-6月期GDP1次速報(8:50) (米)7月小売売上高 (米)6月企業在庫	14 6月第3次産業活動指数(8:50) 7月投入・産出物価指数(8:50) (米)6月貿易収支 (欧)4-6月期実質GDP (独)4-6月期実質GDP	15 8月ロイター短観(8:30) (米)7月消費者物価 (米)8月NY連銀製造業指数 (米)6月対米証券投資 (米)7月鉱工業生産 (米)8月NAHB住宅指数 ※(インドネシア)4-6月期実質GDP	16 6月建設総合統計(14:00) (米)7月住宅着工件数 (米)7月建設許可件数 (米)8月7/7連銀指数	17 6月景気動向指数改訂(14:00) 6月毎月勤労統計・確(10:30) ※7月全国百貨店売上高(14:30) (米)8月シカゴ大消費者センチ(速) (香港)4-6月期実質GDP
20 7月コンピニエンス7統計(16:00) (米)7月景気先行指標	21 6月全産業活動指数(8:50) 15年変動利付国債 ※(台湾)4-6月期実質GDP	22 ※7月貿易統計(8:50) 金融政策決定会合(～23日) ※7月チェーンストア販売統計(14:00) ※(マレーシア)4-6月期実質GDP	23 8月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) ※8月月例経済会議	24 7月CSP(8:50) (米)7月耐久財受注 (米)7月新築住宅販売件数 ※(独)ifo景況感指数
27 (米)7月中古住宅販売件数	28 金融政策決定会合議事要旨(7月11・12日分) 20年利付国債 (米)FOMC議事録(8/7)	29	30 2年利付国債 7月商業販売統計(8:50) (米)4-6月期実質GDP(速) (米)7月求人広告指数 (米)4-6月期住宅価格指数 (フィリピン)4-6月期実質GDP	31 7月消費者物価・全(8:30) 8月消費者物価・都(8:30) 7月労働力調査(8:30) 7月一般職業紹介状況(8:30) 7月家計調査(8:30) 7月鉱工業指数(8:50) 7月住宅着工統計(14:00) (米)7月個人所得・消費 (米)7月PCEコアデフレーター (米)8月シカゴPMI (米)7月製造業受注 (米)8月シカゴ大センチ(確) (欧)8月消費者物価(速)

(※)印は期日が未定のもの

以上

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。